

福島県立南会津病院の概要

平成30年7月18日

1 当院の基本姿勢

(1) 県立病院基本理念

- ・ 親切、信頼、進歩

(2) 当院の基本理念 (H30.4.24改訂)

地域の皆様に信頼され、愛され、親しまれる病院

そのために私たちは

1. 地域唯一の病院として、良質で安全な医療を提供します。
2. 断らない救急医療を目指します。
3. 保健・福祉・医療・介護の関係機関と連携し、地域包括ケアシステムの中心的な役割を果たします。
4. 県立病院としての公共性を確保し、健全な病院経営に努めます。

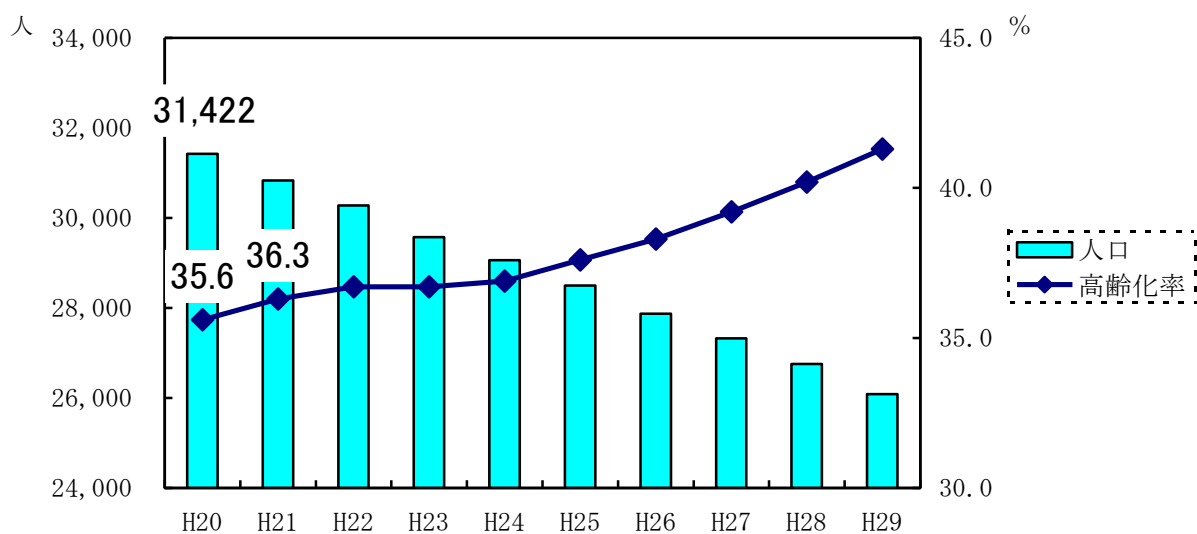
(3) 患者の皆様の権利に関する県立南会津病院宣言 (H18.5.31改訂)

1. 皆様は必要かつ最善の医療を公平に受ける権利を有します。
2. 皆様は診療内容、治療方針とその危険性や副作用などの十分な説明を受ける権利を有します。(ただし、必要に応じて主治医の判断により、ご家族や代理の方にお話する場合があります。)
3. 皆様は診療行為に対し、十分な説明を受けて、ご自身の意思により同意または拒否する権利を有します。
4. 皆様はプライバシーが尊重される権利を有します。
5. 皆様は今受けている検査、処置、治療、食事、看護、他の医療機関への転院、セカンド・オピニオンなどについて、ご自身の希望を述べる権利を有します。

2 医療圏

- (1) 南会津 (会津・南会津医療圏) 3町1村 (下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町)
- (2) 面積 2,341.64km² (県土の17%、神奈川県に匹敵)
尾瀬国立公園、越後三山只見国定公園、大川羽鳥及び只見柳津県立自然公園
森林地帯 約93%
特別豪雪地帯：南会津町のうち旧伊南村、旧南郷村、旧舘岩村の区域、只見町、下郷町、檜枝岐村
豪雪地帯：南会津町のうち旧田島町の区域

(3) 人口及び高齢化率(各年の4.1現在)



(単位：人・%)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
人口	31,422	30,832	30,281	29,571	29,064	28,499	27,872	27,323	26,757	26,085
	10年間で5,337人17.0%減少									
65歳以上	35.6 (24.0)	36.3 (24.5)	36.7 (24.9)	36.7 (25.0)	36.9 (25.6)	37.6 (26.6)	38.3 (27.4)	39.2 (28.2)	40.2 (29.2)	41.3 (30.4)
75歳以上	20.1 (12.5)	20.9 (12.9)	21.7 (13.3)	22.3 (13.8)	22.8 (14.2)	23.4 (14.6)	23.6 (14.8)	24.0 (14.9)	24.5 (15.2)	25.0 (15.7)

〔備考〕

- ・上表中の単位は、人口は人、他は%（構成比）で記載
- ・「65歳以上」及び「75歳以上」欄の下段かっこ書きは、県全体の数値

3 南会津地域保健医療圏医療機関等(H30.4.1現在)

(1) 病院 1

(2) 診療所 14：公営 3（只見町、檜枝岐村、南会津町）
 民営 11（南会津町9、下郷町2）※特別養護老人ホーム、保健所を除く

(3) 社会福祉施設

- (ア) 介護老人福祉施設 7（南会津町4、下郷町2、只見町） ※協力病院として協定
- (イ) 介護老人保健施設 2（南会津町、只見町）
- (ウ) 訪問看護 4（南会津町2、下郷町1、只見町1）
- (エ) グループホーム 3（南会津町、下郷町、只見町）

4 当院の病床数及び診療科等

(1) 許可病床数 98床（H25.4.1変更←H21.3.31変更（100床）←150床）

- (2) 診療科
内科、(神経内科)、(漢方内科)、外科、(産婦人科)、小児科、整形外科、(皮膚科)、
(泌尿器科)、(耳鼻咽喉科)、(眼科)、(神経精神科)

(3) 医師数

- (ア) 常勤医 13名
内科(7名)、外科(2名)、整形外科(3名)、小児科(1名)
- (イ) 非常勤医 22名
- | | | |
|----------|-----|---|
| 神経内科 | 1名 | (毎週金曜日 会津医療センターより) |
| 漢方内科 | 1名 | (毎週火曜日 会津医療センターより) |
| 耳鼻咽喉科・外科 | 1名 | (随時 あべクリニックより)
※ 外科の手術応援 |
| 産婦人科 | 4名 | (第1・2・4木曜日 会津中央病院より)
※ 3名交代で対応
(第3・5木曜日おのぎレディースクリニックより) |
| 小児科 | 2名 | (毎週木・金曜日 県立医科大学医局より)
※ 2名交代で対応 |
| 整形外科 | 3名 | (毎週水曜日、第1・3木曜日、臨時
県立医科大学医局より)
※ 水:1名、第1・3木:1名、臨時:1名
※ 毎週水曜日の1名は2名交代で対応 |
| 耳鼻咽喉科 | 2名 | (毎週火・木曜日 会津医療センターより) |
| 皮膚科 | 2名 | (第1・3木曜日 たてうまクリニックより)
(第2・4・5木曜日 会津医療センターより) |
| 泌尿器科 | 1名 | (第2・4火曜日 東邦大学より) |
| 眼科 | 4名 | (毎週月曜日 塙厚生病院より)
(第1・3・5金曜日 竹田綜合病院より)
(第2・4金曜日 県立医科大学医局より) |
| 神経精神科 | 2名 | (隔週火曜日、4週に1回水曜日 会津医療センター
より) |
| 麻酔科 | 不特定 | |

(4) 他院への診療応援

- | | |
|-----------|--------------------|
| 只見町朝日診療所へ | 整形外科: 毎月第1、第3木曜日 |
| 会津医療センターへ | 外科: 毎週火曜日 |
| 星綜合病院へ | 整形外科: 毎週火・金曜日 |
| 檜枝岐診療所へ | 内科・小児科: 毎月第1、第3月曜日 |
| 小野木クリニック | 内科: 毎月第2、第4月曜日 |
| なかやクリニック | 内科: 月1回 木曜日 |
| 会津中央病院へ | 整形外科: 毎週木曜日 |
| 竹田綜合病院 | 小児科: 第2・4金曜日 |

5 各種研修・実習の受入

- (1) 修学資金被貸与者等(2年次臨床研修医) 地域医療研修の受入
- | | | |
|---------|--------------|-------------|
| 県立医科大学 | : 平成21年度 2年目 | 1名(1か月)受入 |
| 県立医科大学 | : 平成23年度 2年目 | 1名(1か月)受入 |
| 県立医科大学 | : 平成25年度 2年目 | 1名(1か月)受入 |
| 県立医科大学 | : 平成26年度 2年目 | 2名(延3か月)受入 |
| 県立医科大学他 | : 平成27年度 2年目 | 19名(各1か月)受入 |

県立医科大学他：平成 28 年度 2 年目 13 名(各 1 か月)受入
 県立医科大学他：平成 29 年度 2 年目 14 名(各 1 か月)受入
 ※ 当院は、協力型臨床研修病院（施設）としての指定を受けている。

(2) 医学部学生実習受入

自治医科大学：地域医療実習（5 年生）

H21 年度 1 名、H22 年度 3 名、H23 年度 2 名、H24 年度 3 名、
 H25 年度 2 名、H26 年度 3 名、H27 年度 2 名、H28 年度 3 名
 H29 年度 3 名

夏期体験実習（1～4 年生）

H22 年度 10 名、H25 年度 11 名、H27 年度 11 名、H29 年度 11 名

(3) その他

臨床実習（福島医大（BSL）、埼玉医科大学）、埼玉母性看護学実習（会津若松看護専門学校）、薬学部学生の病院実習（東北大学薬学部、新潟薬科大学、北陸大学、共立薬科大学、いわき明星大学）、理学療法の実習（東北文化学園大学、江戸川医療専門学校）、養護教員実習（東京福祉大学、國學院大學栃木短期大学）、医療事務の実習（郡山情報ビジネス公務員専門学校）等を受入

6 救急活動

(1) 救急告示病院（H11.4 月～：H29.4～3 年間）

(2) 体制

医 師：土・日・祝日の日勤帯 2 名、全日の夜間 1 名

看 護 師：土・日・祝日の日勤帯 2～3 名、全日の長日勤帯・夜勤帯各 2 名
 ※H28.1.12～、看護部 2 交代制勤務試行

放射線技師：土・日・祝日の日勤帯 1 名

医療事務：土・日・祝日の日勤帯 1 名

（ゴールデン・ウィーク及び年末年始は会計も可）

薬 剤 師：日・祝日の日勤帯 1 名

臨床検査技師：日・祝日の日勤帯 1 名

(3) 活動実績

救急車搬送件数	平成 29 年度	685 人
	平成 28 年度	684 人
	平成 27 年度	700 人
	平成 26 年度	764 人
	平成 25 年度	789 人
	平成 24 年度	825 人
	平成 23 年度	807 人

（参考）南会津地方広域市町村圏組合消防本部の救急搬送人員

	平成 29 年	1,484 人	（管内搬送は 53.0%）
	平成 28 年	1,462 人	（管内搬送は 53.9%）
	平成 27 年	1,496 人	（管内搬送は 59.6%）
	平成 26 年	1,528 人	（管内搬送は 58.0%）
	平成 25 年	1,619 人	（管内搬送は 55.0%）
	平成 24 年	1,634 人	（管内搬送は 57.0%）
	平成 23 年	1,522 人	（管内搬送は 59.5%）

時間外取扱患者数	<u>平成 29 年度</u>	3,586 人
	平成 28 年度	3,957 人
	平成 27 年度	3,987 人
	平成 26 年度	4,640 人
	平成 25 年度	4,482 人
	平成 24 年度	4,573 人
	平成 23 年度	4,424 人

ドクターヘリ・消防防災ヘリの受入れ状況	<u>平成 29 年</u>	受入なし
	平成 28 年	2 回受入
	平成 27 年	受入なし
	平成 26 年	2 回受入
	平成 25 年	8 回受入
	平成 24 年	12 回受入
	平成 23 年	9 回受入

救急医療連携医療機関 会津中央病院・救命救急センター、竹田総合病院、
会津医療センター、(結核、精神科等は特定医療機関と連携)

7 人工透析

(1) 実施体制

月・水・金 : 2クール (1クール目: 9:00~、2クール目: 13:00~)
火・木・土 : 1クール (9:00~)

(2) 患者数

当院の実患者数 48 名 (平成 30 年 3 月末現在)
当院の延べ患者数 7,304 名 (平成 30 年 3 月実績)
(参考) 医療圏域内の患者数 (平成 20 年 1 月調査) 67 名
(下郷町 22 名、檜枝岐村 1 名、只見町 4 名、南会津町 36 名、その他 4 名)

(3) 設備状況

透析機器 19 台 (平成 19 年 9 月に 12 台で運用開始。平成 22 年 4 月から 7 台増設)

8 医療機関・自治体等との連携

(1) 病院、診療所、各医療関係機関との連携

- (ア) キビタン健康ネットへの参加 (会津・南会津地域医療連携ネットワークから移行)
- (イ) CT・MRI 読影システムを導入した専門医による診断の迅速化 (病病連携)
- (ウ) CT、MRI、検体検査の委託受入 (地元開業医等) (病診連携)

(2) 各種健(検)診、機能回復訓練事業、予防接種、健康教室、巡回相談、研修会、 献血バス等への職員派遣

(3) 各種勉強会等の開催: 南会津学術セミナー、南会津救急懇話会、院内感染対策勉強会、 小児医療相談会などの実施

(4) 医療相談員の配置: 紹介・逆紹介に伴う患者情報の管理と活用・紹介元への返信を 医事で一括管理

9 病院機能評価の受審

- H17 年度に（財）日本医療機能評価機構の病院機能評価を受審
H18. 3. 20 認定－Ver. 5－〔認定期間：H18. 3. 20～H23. 3. 19〕
H22 年度に更新認定受審（H22. 12. 8～10 に訪問審査を実施）
H23. 4. 1 認定－Ver. 6. 0－〔認定期間：H23. 3. 20～H28. 3. 19〕
H27 年度に更新認定受審（H27. 12. 7～ 8 に訪問審査を実施）
H28. 3. 4 認定－3rd. G Ver. 1. 1－〔認定期間：H28. 3. 20～H33. 3. 19〕



10 経営改善

- (1) 第三次県立病院改革プランにかかる当院の主な取り組み
 - 救急医療等の確保
救急医療等の水準確保、慢性疾患への対応、公的診療所への診療応援、災害医療への対応、人材育成
 - 地域包括ケアの構築支援
在宅看護の新規実施、地域包括ケアシステムの構築支援、健康づくりの支援、認知症への対応
 - 地域づくりへのチャレンジ
地域づくりへの参画（イメージ：健康づくりと観光）
- (2) 行動指針（毎年度、職員から公募し採用者を表彰）
〔平成30年度〕
 - 地域のみなさまと ともに 共働 共有 共感できる病院
 - 改善は「気づき」と「実践」両輪で
 - 「断らない」地域を守る救急医療
- (3) 職員提案
職員の業務改善意識の醸成のため、毎年2月を職員提案月間と定めた。
- (4) あいさつ月間
接遇向上ため、平成22年度から、毎年11月をあいさつ月間と定めた。

11 表彰歴

平成27年9月9日 救急医療功労者厚生労働大臣表彰を受賞



12 地域の支援団体

平成27年10月23日 「福島県立南会津病院友の会」発足

南会津地方の住民の健康を守り、住民が健康で元気に生活できる地域医療の環境づくりのため、南会津病院の職員と友の会会員の交流及び親睦を図り、安全でより質の高い医療の実現に向けて、共に努力することを目的とする。

(友の会規約第2条抜粋)

13 地域との交流事業

「南会津町商工業まつり」への出店

